

浄土真宗本願寺派 兼重山 金蔵寺



金蔵寺通信

第28号

令和4年5月

永代経法要のご案内

感染対策を行った上で、永代経法要を厳修いたします。昨年の報恩講法要同様に、午前のお参りとなります。緊急事態宣言があった場合は、中止となります。

令和4年 永代経法要

六月十九日(日)
午前十時から

朝席のみのお参りとなります

ご講師 浄楽寺 栗原 一乗 師
(三原市 大和町)

コロナ禍のため、

お斎(食事)は

お持ち帰りください

発熱されている方、体調がすぐれない方はお参りを遠慮ください。

マスクの着用をし、入り口で、検温と消毒をお願いします。



- 今号の紙面
- ② 任職のはなし
 - ③ 総代長寄稿
 - ④ 行事報告
 - ⑤ 行事報告
 - ⑥ お手伝い担当地域

竹垣のご寄付

本堂と会館の間にある庭の竹垣が朽ちていたのを新しく設置したいと藤原秀明さん(福山市加茂町)にお願いしたところ、快く制作を引き受けてください、ご寄付くださいました。藤原さんは、とても手先が器用で、趣味でいろいろな作品を作られていたので、その腕を見込んで今回お願いしました。設置には、藤原さんと前原誠次さん(新市町上安井)がお手伝いいただき、素敵な竹垣が出来ました。ありがとうございました。



大型テレビ購入

この度、大型テレビを購入させていただきました。お寺でリモートのご法事、法要の様子を映して会館で参拝するためなど、大画面なのでいろいろな使い方が出て来ると思います。先日、早速Zoom(ズーム)アプリを使ってご法事を勤めました。同時に何人の方が画面越しにお参りすることが出来ました。



住職のはなし

コロナウイルス感染症の影響で私たちの生活が大きく変化し、自然災害が頻繁におこり予期せぬ生活に対する不安が尽きない中、ロシアとウクライナの戦争によりウクライナ国内の悲惨な状況は本当に悲しく辛い思いです。併せて物価上昇により、これからの生活に実感として感じられるようになりました。「普通」の暮らしが当たり前ではなかったと改めて思います。

zoom (ズーム) でご法事

人が集まりにくい生活が続く中、リモートで法事に参加できるようにズーム (zoom) を使えるようになりました。パソコンやスマホのアプリから自宅に居ながらお寺で行う法事に参加できます。ズームは、お寺から専用のPCとパスコードを送り、パソコンやスマホに入力したら、お互いが映像を観ながら会話ができます。もし、自分では難しいかたでも、子供さんに手伝ってもらい、そこから、縁が繋がればと思います。このリモートには色々な可能性があり、例えば、県外の方が利用されるほか、病院に入院している方、移動や時間の取れない方、トイレが近い方など、ご自身に合わせて利用できると思えます。今回の永代経法要では、ご講師の先生に了解をいただいております。ズーム (zoom) のIDとパスコードを添付し

ておりますので、三密を避けるための選択として、ご利用ご参加を検討願います。今後は、さらに、法要のご講話さんが、東京からリモートでのご講話されたり、海外から法事に参加されたりすることもあるかもしれません。使い方などお気軽にお問い合わせください。

今年の大河ドラマ「鎌倉殿の十三人」は、源氏が平家を討つ鎌倉時代の物語です。鎌倉幕府の成立は昔は1192年イイクニ作ろう鎌倉幕府と語呂合わせで覚えましたが最近では1185年イイハコ作ろうと覚えるようです。この時代は親鸞聖人が生きた時代で親鸞聖人は1173年に生まれられました。つまり幼少期は源平合戦が行われていたことになりました。戦争・干ばつによる食料不足や疫病など今も昔もよく似ています。親鸞聖人の生きられた時代をドラマで楽しく観ています。来年は親鸞聖人が誕生されて850年になります。併せて、浄土真宗を開かれて800年の節目を迎えます。鎌倉時代には、鎌倉仏教と言われる六つの仏教が今に続いています。鎌倉より前を旧仏教といひ、法相宗・華厳宗・律宗・真言宗・天台宗の六つ。鎌倉に生まれた新仏教が、浄土宗・浄土真宗・日蓮宗・時宗・曹洞宗・臨済宗の六つ。新旧の大きな違いは、僧侶が厳しい戒律や学問を必要とし、僧侶になることが重要でしたが、新仏教は信仰心に重点を置いていきます。厳し修行ではなく出家をしなくてよい教えは一般に広く受け入れられ、今に至って



zoom(ズーム) を使ったご法事。
大型テレビにうつしました

金蔵寺 永代経
zoom
ミーティングID
825 0856 2799
パスコード
0619

【お詫び】
前回の寺報にて、総代長 日下忠明さんは辞任と表記しましたが、二年間という話でお受けいただき、この度任期満了により退任されました。訂正してお詫びいたします。

います。大河ドラマを観ていると占いによって大事なことを決める場面があり、面白おかしく演じていました。科学や医学の進歩により病が克服されていくのも人間の歴史です。早くコロナの時代が終わること願い、マスクを取ってみんなの笑顔がみたいです。

寄稿

これまで、そしてこれからの金蔵寺

総代長 杉原 道彦

コロナ感染症の終息にいたるまで、なお数年を必要とするようです。感染症の歴史は、コレラが1822年（文政5）から明治中期に大流行し、国内で10万人以上が亡くなりました。この間に、安政大地震や災害が頻発しました。スペイン風邪は、1918年（大正7）大流行しています。1900年、2000年単位で歴史をみると、戦争、感染症、巨大地震、風水害の頻発など、歴史は繰り返されていることにあるため気づかされます。

連綿と続く金蔵寺は、今年で707年を経て19代杉原秀晃御住職のもと、故順正御先代で歴史的な大事業ができ、伽藍は整備され門信徒の誇れるお寺となりました。その後もたえず、門信徒の意見が生かされた寺院の運営がなされています。金蔵寺通信の発刊は、行内や御住職や坊守の飾らない発信は新鮮です。納骨壇や納骨堂の新設、客殿会館整備、第二墓苑の拡張。ホームページの開設とお寺の案内リーフレットの配布など、新しい門信徒の獲得対策も行われています。仏教壮年会の発足と活動、金蔵寺サロンの開催など開かれたお寺の実現に取り組んでいます。護持会においても、門信徒からのご懇志の一部を護持会基金として、有事の備えも出来ています。

ここ数年、『門信徒に開かれた金蔵寺とは』・『門信徒の心のよりどころの金蔵寺とは』をテーマに討議を進めてまいりましたが、コロナ禍もあり止んでいます。こうした折、秋の報恩講法要には、多くのお参りがありました。感染症対策として、本堂と会館に席を分け、法要風景をビデオカメラで写し、会館のテレビで同時中継を行いました。途中音声が届き切れ、ご迷惑をおかけした場面もありました。次回の法要も、状況をみながら開催する予定です。そこでビデオカメラなど、不具合のないよう設備を充実する予定です。

コロナ禍にあつて、葬儀は家族葬が増え、法事も見直されているようです。今の状況がいつまで続くか、変化するのかわかりません。ご住職は、遠隔地で家族が帰省できない人に向けて、パソコンやスマートフォンを使った法要も準備されています。また、金蔵寺のホームページを見て、行内案内の確認やご住職のお経を聞くこともできます。備後教区内で、金蔵寺の先進的な取り組みを実感できます。開かれたお寺、心のよりどころのお寺の金蔵寺は、ご住職と坊守に、門信徒が自分の悩みや思いや考えを聞いていただくこと。お寺を頼ること。救いを求めることができるか、そのことが問われているのでは無いでしょうか。自分の聴聞とあわせて浄土真宗の教えを深めることも、われわれ門信徒の大切な使命だともいえます。これから、門信徒の総意で金蔵寺がますます繁栄するように皆様のお力添えをお願い申し上げます。 合掌



総代長 杉原 道彦さん

報恩講法要で総代長、副総代長がご挨拶されました



副総代長 永戸 哲行さん

【総代の交代】

後藤英一さん（福山市駅家町上山守）が長年総代を務めていた。藤田克さんがお引き受けいただくことになりました。

先日の総代会で正式に委嘱状が手渡されました。 匡克さんは、仏教壮年会でもご活躍されています。

引き続き、金蔵寺をよろしく願います。



行事報告

- 十月三十日 仏具のおみがき
- 十一月一日 金蔵寺サロン
すくすく
- 十一月十三日 清掃奉仕
- 十一月十四日 報恩講法要
- 十二月一日 金蔵寺サロン
餅つき
- 十二月三十一日 除夜会
- 二月一日 金蔵寺サロン←休み
- 三月二日 金蔵寺サロン
- 四月一日 金蔵寺サロン
こんにゃく作り
- 四月十七日 総代会
- 五月二日 金蔵寺サロン
カーネーション作り



久しぶりのこの眺め



会館とオンライン中継しました



報恩講法要
十一月十四日

二年ぶりに法要が勤まりました。感
染の心配もあり、たくさんのお参りは
望めないと思っておりましたが、蓋を
開けてみれば、七十名ほどのお参りが
ありました。ご夫婦、親子でお参りさ
れたお宅もあり、久しぶりにお寺に活
気が戻ったように思いました。
感染対策として、本堂と会館にイス
席を設け、本堂の様子をタブレットで
オンライン中継し、会館のテレビで映
す取り組みをしました。不備があり、途
中から画面が見えなくなりましたが、
次回は更に環境を整え臨みたいと思
います。



除夜会 12月31日
鐘撞堂をライトアップ



今年もサロンでお餅つきをしました。ぜんざいときなこもち、あんこもち、いちご大福。至福の時間です。

金蔵寺サロン 餅つき 十二月一日



親鸞聖人のご生涯を学びました

金蔵寺サロン 親鸞聖人 すごろく 十一月一日



お花見には少し早かったのですが、四月のサロンではこんなに早く作りに挑戦しました。参加者の方のおうちで採れたこんにゃく芋を使わせてもらい、芋とお水、そして固めるための粉を手でよくこねて、形を整え湯の入ったお鍋へ。試行錯誤を重ねながら、おいしいこんにゃくが出来ました。形は小さくは出来ましたが、これもご愛嬌。お昼にお刺身にしていただきましたが、みなさんに大好評でした。お土産用に持ち帰ったこんにゃくは、翌日以降もぷるんぷるんと本当に美味しかったです。楽しんでましたし、美味しかったので、年に一、二回はこんにゃく作りをサロンでしたいなと思ったことでした。

金蔵寺サロン こんにゃく作り 四月一日



母の日が近いことから、お花紙でカーネーション作りをしてみましたが。みなさんももう立場の方はかなりですが、自分のために作るものなかなかなか良いものだったのではなないでしょうか？意外に手軽に作れてお土産も出来、喜ばれました。

金蔵寺サロン カーネーション作り 五月二日

サロンに遊びに来ませんか？

お手伝い担当地域

コロナ禍ではありませんが、三密を避けて、仏具のおみがき、清掃奉仕を行いますので、ご協力よろしくお願ひします。

永代経法要

① 仏具のおみがき

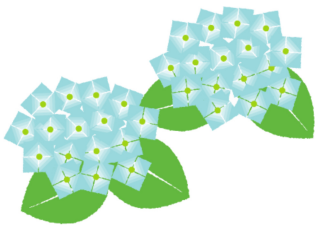
六月四日(土) 十三時半より

- ・ 木津和地区、父木野地区
- ・ 府中市(上下町含む)

② 清掃奉仕、永代経法要の前日準備

六月十八日(土) 八時半より

- ・ 高蓋地区
- ・ 新市町上安井、下安井、戸手、新市、相方



お願い

〈護持会費について〉

全ご門徒さんに、別紙の「護持会費のお願い」の文書を決算報告書とセットで送らせてもらっております。すでにお納めの方はこちらでできちんと把握しておりますのでご安心ください。納入が不明な方はお寺までお尋ねください。護持会費は、四月始まり翌年の三月メの年度ごに集めさせていただきます。

支店名が名称変更しています

福山市農協 神石高原支店

(口座番号)

普通 0063771

金蔵寺会計 杉原 秀晃

年 五〇〇〇円 (四月〜翌年三月メ)



よろしく
お願ひします

【編集後記】

新型コロナウイルス感染症に振り回されてはや二年。もうこれ以上ひどい感染はないだろうと思った第五波。にも関わらず、第六波のオミクロン株は、それをはるかに上回り、どこから罹患するかわからない状況にあります。いつだれが感染してもおかしくない、仕方がない、他人事ではなく、明日はわが身の状況が続いています。でもそんな中、社会生活も少しずつ変化が起きている気がします。「ミナミ コロナ」制限ばかりするのでなく、コロナウイルスと共存しながら生活するスタイルへ。金蔵寺でも、ご法事を控えるのでなく、規模を縮小したり、そのまま普通にご法事をされるお宅が増えている気がします。

二年ぶりの報恩講法要は、予想をはるかに超えたお参りでうれしいうれしい限りでした。しばらくは朝席のみのお参りになるとは思いますが、こうして法要をみなさんと勤められることが有難いことです。人が集うって良いものですね。今年には密かに、何か新しいことを始められたら良いなど思っています。

盆参りは、例年通り七月半ばからスタートします。感染が心配な方は、遠慮なくご連絡ください。住職・坊守、みなさんにお会いできまことを楽しみにしています。 合掌 坊守



浄土真宗 本願寺派

兼重山 金蔵寺

神石郡神石高原町上二三七四

電話

〇八四七七八五四三三三

FAX

〇八四七七八五四三三四

